



2018年3月2日(金) ~

2018年3月22日(木) の活動

○ 産学連携交流会

3月7日(水)

金沢市

ホテル金沢において、産学連携交流会「外国人留学生就職・採用シンポジウム」を北陸AJEC等と共催で開催し、北陸および長野方面から大学、企業、行政の関係者90名が参加した。

まず(株)人材情報センターの内藤弘充氏より「外国人留学生在が就業するにあたっての課題」と題して、最近の留学生就職動向について基調講演があった。

次に金沢大学 大谷副学長(国際担当)より、信州大学と共同で平成29年度からスタートした「北陸信州留学生在就職促進プログラム」の紹介があり、その後北陸先端科学技術大学院大学(寺野 総括理事・副学長)、富山大学(清水 副学長)、福井大学(虎尾 教授)より、各々の大学での外国人留學生に対する就職支援の取組みに関して発表があった。

続いて外国人留學生の採用実績がある企業として、(株)ミマキエンジニアリング(花立 人事部部長)、会宝産業(株)(佐藤 執行役員社長室長)、セイコーエプソン(株)(田中 人事部課長)、津田駒工業(株)(牧野 総務人事課参事)の4社が事例紹介した。

シンポジウム終了後は、軽食を交えて懇親交流会が催され、大学、企業双方が今後の取り組みを見すえた情報交換を活発に行った。(担当:木戸)

○ 平成29年度 第2回 国際交流推進委員会

3月12日(月)

金沢市

金沢ニューグランドホテルにおいて、「平成29年度第2回国際交流推進委員会」と「北陸AJEC第57回企画部会」を合同開催し、国際交流推進委員会委員4名、北陸AJEC企画部会委員22名が出席した。

江守国際交流推進委員長、丸屋企画部会委員長の挨拶に続いて、「平成29年度事業計画の実施状況・評価および平成30年度事業計画案」について審議し、了承された。

その後、以下の事項について事務局が説明した後、各事項について意見が交わされた。

- ・「北陸企業の外国人材活用に向けた調査研究について」

- ・「平成30年度 海外との経済交流会議・セミナーの予定について」

各委員からは留学生、外国人材に対する意見等が出た。(担当:平)

○ 平成29年度 第2回 広域観光推進委員会 第4回女性部会 [合同開催]

3月12日(月)

金沢市

金沢ニューグランドホテルにおいて、「平成29年度第2回広域観光推進委員会」と「第4回総合対策委員会女性部会」が合同開催され、それぞれ加藤委員長をはじめ8名、浅野部会長をはじめ7名が出席した。

加藤委員長挨拶の後、「平成29年度の事業計画の実施状況・評価、及び平成30年度事業計画案」について審議し、了承された。

各委員からは、「インバウンド向けの取組みとして、観光大使の制度を活用して、会員企業の海外拠点での観光PR活動を行ったらどうか」、「ニューツーリズムとして、北陸の特性を活かした産業観光に力をいれるべき」など、今後の広域観光の取組みについて、意見が交わされた。

女性部会のメンバーからは、「日本の文化をきめ細やかに紹介するなど新たな切り口でのガイドブックがあっても良いのではないのか」、「日本の伝統=和の心と着物体験などを組み合わせ、本物を提案したらどうか」など、女性目線での意見が出されるなど、活発な意見が交わされた。(担当:狩野)

○ 平成29年度 第2回 社会基盤整備委員会

3月19日(月)

金沢市

ホテル金沢において、「平成29年度第2回社会基盤整備委員会」が開催され、山崎委員長以下9名の委員が出席した。

委員長挨拶の後、「平成29年度の事業実施状況・評価および平成30年度事業計画案」について審議し、了承された。審議では、今冬の記録的な大雪を踏まえた災害対策の必要性、特に道路や空港、港湾などにおける行政から民間への除雪業務委託体制の見直しや人員確保・省力化をすべきである。物流現場では北陸道の代替として、東海北陸自動車道は有効であったが、さらには中部縦貫自動車道の早期整備が必要である。など、活発な意見が出された。

その後、「NEXCO中日本金沢支社の高速道路事業」と題して、NEXCO中日本金沢支社 保全・サービス事業部伊藤公一部長より、北陸自動車道、東海北陸自動車道など管轄道路における事故・渋滞解消の取組みやスマートICの整備状況、老朽化対策としての更新・修繕の内容についてご講演をいただき、質疑応答を行った。(担当:本多)